

【国公立大学】

※詳細は必ず各大学の募集要項・ホームページでご確認ください

大学	方式	区分	変更点	2026年度	2025年度
旭川医科	一般	募集人員	後期日程を廃止	前期日程 4 8 名	前期日程 4 0 名、後期日程 8 名
札幌医科	学校推薦型	募集	先進研修連携枠（ATOP-M）を廃止	実施しない	実施する
	総合型	募集	総合型選抜（道民枠）を実施	実施する	実施しない
	一般	募集	先進研修連携枠（ATOP-M）を廃止し、札幌大卒後研修枠を実施	ATOP-Mを廃止し、札幌大卒後研修枠を実施する	ATOP-Mを実施する
弘前	総合型Ⅱ	選抜方法	総合型Ⅱにおける選抜方法を一部変更	●選抜方法 与えられた資料を読み、自身の考えを論述させるまた、考えを導く過程で資料の解析および分析をさせる ●評価方法 考えを導くために必須の読解力、計算力、分析力を前提とした論理的思考能力および表現力を通じて、「学力」を総合的に評価します	●選抜方法 与えられたシナリオおよび資料を読み、自身の考えを論述させる ●評価方法 読解力、日本語の文章力、論理的な表現力をとおして、「学力」を評価します
山形	学校推薦型	募集人員	一般枠および地域枠の募集人員を変更	一般枠 3 0 名、地域枠 1 0 名	一般枠 2 5 名、地域枠 1 0 名
		出願要件	募集人員拡充に伴い、学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）の出願要件（Ⅰ）を変更	山形県内の高等学校を令和 6 年 4 月以降に卒業した者または令和 8 年 3 月卒業見込みの者	山形県内の高等学校を令和 8 年 3 月に卒業見込みの者
	一般	募集人員	一般枠の募集人員を変更後期日程は廃止する	6 5 名	6 0 名
千葉	一般（千葉県地域枠）	募集人員	一般選抜（千葉県地域枠）の募集人員を変更	3 名	5 名
	学校推薦型（千葉県地域枠）	募集	新たに学校推薦型選抜を実施	実施する 募集人員は 2 名	—
信州		選抜方法	令和 7 年度入試で行っていた旧教育課程履修者への経過措置は、令和 8 年度からは行わない	旧教育課程履修者への経過措置は行わない	旧教育課程履修者に対する経過措置を行う
	一般	科目	数学Bの出題範囲に「統計的な推測」が追加	数学 A：図形の性質、場合の数と確率 数学 B：数列、統計的な推測 数学 C：ベクトル、平面上の曲線と複素数平面（数学Ⅲを課す募集区分に限る）	数学 A：図形の性質、場合の数と確率 数学 B：数列 数学 C：ベクトル、平面上の曲線と複素数平面（数学Ⅲを課す募集区分に限る）
富山	総合型（富山県一般枠）	出願要件	出願要件に変更あり	卒業後は、富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで、2 年間の初期研修を含む 5 年間の臨床研修に従事することを確約できる者	卒業後は、富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで、2 年間の初期研修を含む 3 年間の臨床研修に従事することを確約できる者
	学校推薦型（地域枠）	推薦要件	推薦要件に変更あり	卒業後は、富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで、2 年間の初期研修を含む 5 年間の臨床研修に従事することを確約できる者	卒業後は、富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで、2 年間の初期研修を含む 3 年間の臨床研修に従事することを確約できる者
金沢		出願資格	KUGS特別入試において以下の出願資格を追加 金沢大学の科目等履修生＜高校生等用＞制度により1単位以上修得した者	追加する	—

【国公立大学】

※詳細は必ず各大学の募集要項・ホームページでご確認ください

大学	方式	区分	変更点	2026年度	2025年度
京都府立 医科	学校推薦 型	募集	新たに医学科学学校推薦型選抜（公募型一般枠）を導入	・ 募集人員：5名以内 ・ 出願資格：現役および1浪生とし、全国から募集 ・ 1校あたりの推薦は2名以内 ・ 共テを課す ・ 入学志願者数が3倍を超えた場合は、共テの成績により第1段階選抜を行う	—
		名称変更	新たな選抜方法の導入に併せて、「医学科学学校推薦型選抜」の名称を変更	医学科学学校推薦型選抜（公募型地域枠）	医学科学学校推薦型選抜
奈良県立 医科	一般後期	2段階	一般選抜（後期日程）における第1段階選抜の予告倍率を変更	1.2倍	1.4倍
島根	学校推薦 型	出願要件	地域枠学校推薦型選抜の出願要件を一部変更	市町村長等の面接を受けた者	へき地の医療機関および社会福祉施設で適正評価を受け、市町村長等の面接を受けた者
			緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜の出願要件を一部変更	島根県担当者による面接を受けた者	島根大学が指定する島根県内の医療機関で適性検査を受け、島根県の担当者による面接を受ける者
岡山	一般前期	英語資格	英語資格・検定試験の活用方法を変更	英語資格・検定試験の成績が、CEFR相当レベルがC2またはC1である場合は、共通テストの外国語（英語）のみを満点とみなす	英語資格・検定試験の成績が、CEFR相当レベルがC2またはC1である場合は、共通テストの外国語（英語）および個別試験における英語を、いずれも満点とみなす
広島		英語資格	英語民間試験とCEFR相当レベル対照表において基準を変更（新級の追加）	CEFR A2は準2級プラスまたは準2級合格に相当	CEFR A2は準2級合格に相当
	一般前期	募集人員	募集人員を変更	88人（募集人員が90人になるよう入学定員の変更（定員増）を申請予定）	90人
	総合型選抜Ⅱ型	募集人員	募集人員を変更	7人（MD-PhD コース）	5人（MD-PhD コース）
	学校推薦型選抜Ⅱ型（ふるさと枠）	出願資格	出願資格に「本学および広島県が主催する地域医療に関する講習会（広島県地域医療セミナー）の受講歴」を追加それに伴い出願書類も変更	資格を追加 出願書類から、広島県地域医療セミナー受講証明書（入学者選抜年度に実施されたものに限り）を削除	—
愛媛	学校推薦型	募集人員	学校推薦型ⅡB（地域特別推薦）における募集人員を変更	5人（今後変更の場合あり）	20人
佐賀	一般	募集人員	後期日程を廃止	実施しない	実施する
		共テ科目	共通テストにおける理科指定科目の変更	○医学科におけるすべての選抜 物理、化学、生物から2科目選択	○学校推薦型選抜Ⅱ、佐賀県推薦入学特別選抜、一般前期 →物理、化学の2科目指定 ○一般後期 物理、化学、生物から2科目選択
		募集人員	募集人員に変更あり 学校推薦型選抜Ⅱ（長崎県枠）は廃止	・ 学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）18名 ・ 一般選抜（前期日程）51名	・ 学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）20名 ・ 学校推薦型選抜Ⅱ（長崎県枠）1名 ・ 一般選抜（前期日程）50名
		英語資格	「利用できる検定試験」において「2級以上」を要件として追加	追加する	—
長崎		募集人員	一般前期および、学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）の募集人員を変更	一般前期：66人 学校推薦型ⅡA：25人	一般前期：76人 学校推薦型ⅡA：15人
	一般前期	個別配点	個別試験における面接またはペーパー・インタビューの配点を変更他科目は変更なし	面接またはペーパー・インタビュー：150点、個別計：890点	面接またはペーパー・インタビュー：60点、個別計：800点
		配点比率	配点比率を変更	465：890	465：800

【国公立大学】

※詳細は必ず各大学の募集要項・ホームページでご確認ください

大学	方式	区分	変更点	2026年度	2025年度
長崎	学校推薦型ⅡD	個別配点	個別試験において、英語面接を廃止し、面接の配点を変更	面接：240点、英語面接：廃止 個別計：320点	面接：120点、英語面接：100点 個別計：300点
	学校推薦型	出願要件	学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）および学校推薦型選抜ⅡB（地域医療特別枠）において、出願要件の一部としている「高等学校等の卒業後の経過期間」を1年間延長	高校または中学校を令和5年4月以降に卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部または高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者および令和8年3月に修了見込みの者	高校または中学校を令和5年4月以降に卒業した者および令和7年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部または高等専門学校第3年次を令和5年4月以降に修了した者および令和7年3月に修了見込みの者
		推薦人員	学校推薦型選抜ⅡA（長崎医療枠）およびⅡB（地域医療特別枠）において、1学校あたりの推薦人員を変更	1学校あたりの推薦人員に制限なし	1学校あたりの推薦人員は、学校推薦型ⅡAとⅡBを合わせて12人以内とする
熊本	一般前期	共通配点	一般前期における数学の共通配点を変更	数学：100点、共通計：500点	数学：50点、共通計：450点
		配点比率	配点比率を変更	500：800	450：800
鹿児島	国際バカロレア	出願要件	国際バカロレア選抜の出願要件の一部を変更	国際バカロレア資格証書（IB フルディプロマ）を2023年4月から2026年3月までに授与される（見込みを含む）者	国際バカロレア資格証書（IB フルディプロマ）を2023年4月から2026年3月までに授与される（見込みを含む）者で、2026年3月31日までに18歳に達するもの